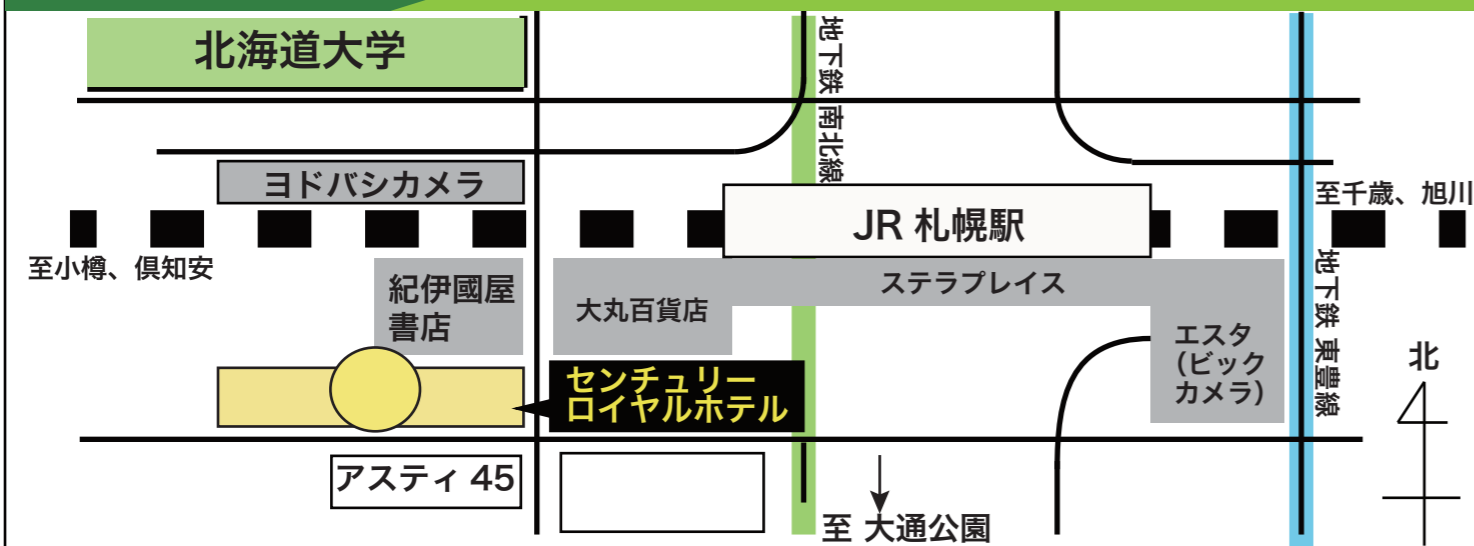


会場案内図



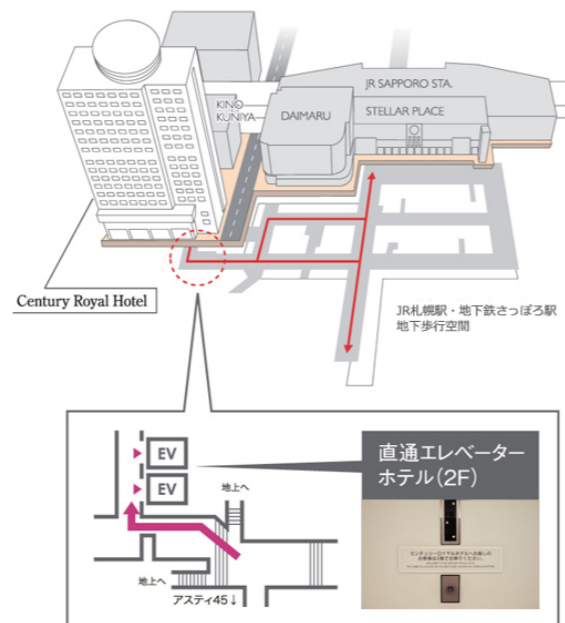
会場までのアクセス方法

●JR 札幌駅 から

1. 札幌駅西改札口を出て、札幌駅南口方面へ
2. 札幌駅前広場に出て、大丸百貨店前を通り、北5西4・北4西5交差点を渡る。

●地下鉄 南北線 東豊線から (右図上 赤線)

1. さっぽろ駅から地下街 (APIA) に進み、「ジョイフルウォーク」か「フードウォーク」のどちらかに入り、地下歩行通路を通る。
2. 「センチュリーロイヤルホテル」と書かれたドアより中に直進 (右図下)
3. ホテル地下のエレベーターで、3階会場へ



上図はセンチュリーロイヤルホテルホームページより

お問い合わせ先

北海道地区国立大学連携教育機構 事務局
 〒060-0817
 北海道札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学 高等教育推進機構内
 電話：011-706-8085 Fax：011-706-5364 E-mail: hk-renkei-fd@academic.hokudai.ac.jp

平成25年度 北海道地区国立大学教養教育 連携実施事業に係るFD

平成26年2月4日(火)、5日(水)

会場●センチュリーロイヤルホテル 3F エレガンスホール

(<http://www.cr-hotel.com>)

札幌市中央区北5条西5丁目 (JR札幌駅、地下鉄さっぽろ駅から徒歩5分)

時間●4日(火)：シンポジウム 13:30~18:00

(情報交換会 18:30~20:00)

5日(水)：講演会 9:30~12:30

参加費無料
(情報交換会 6,000円)

実施概要

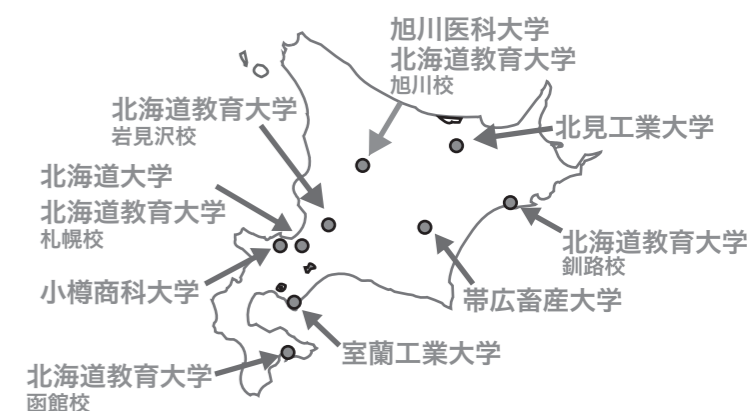
北海道地区国立大学が各大学における教養教育の充実強化を目的として、単位互換協定を締結し、平成26年度後期から双方向遠隔授業システムをベースとする授業を開始します。

今回のFDでは、本事業の実施概要を紹介するとともに、先行して遠隔授業を実施している全国の大学コンソーシアムの取組事例や、実際に授業を担当されている教員から授業方法等を紹介していただきます。

参加対象

- (1) 平成26年度において、本事業向けに授業を提供する教員
- (2) 北海道地区国立大学の事務職員及び教育支援スタッフ
- (3) 遠隔授業に興味・関心のある大学等の教職員

参加大学所在地



主催・共催

共催●北海道地区国立大学連携教育機構 共催●北海道地区FD・SD推進協議会

参加申し込み方法

参加申し込みを希望される方は1月28日(火)17:00までに、北海道地区国立大学連携教育機構事務室あてに所定の参加申込書にて、お申し込みください。

E-mail: hk-renkei-fd@academic.hokudai.ac.jp

Fax: 011-706-5364

※ご不明な点がございましたら、011-706-8085までご連絡願います。

プログラム

2月4日(火)

13:00~13:30 受付

13:30 開会

13:30~13:35 開会挨拶

新田孝彦 北海道地区国立大学連携教育機構長、北海道大学理事・副学長

13:35~13:55 北海道地区国立大学の教養教育連携実施事業の概要

山口淳二 北海道地区国立大学連携教育機構副機構長、北海道大学教育改革室役員補佐

14:00~18:00 シンポジウム「大学間連携と遠隔授業の現状とあり方」

14:00~16:20 第1部 全国の大学コンソーシアムの事例紹介

14:05~14:35 高等教育コンソーシアム 信州の取組	14:35~15:05 大学コンソーシアム 岡山の取組	15:20~15:50 大学コンソーシアム 佐賀の取組	15:50~16:20 国公立大コンソーシアム・福岡の取組
矢部正之 信州大学高等教育開発センター教授	木村 宏 岡山理科大学名誉教授、大学コンソーシアム岡山非常勤顧問	穂屋下 茂 佐賀大学全学教育機構教授	小川 滋 福岡工業大学学術顧問、国公立大コンソーシアム・福岡事業取組責任者

16:20~16:30 休憩

16:30~18:00 第2部 パネルディスカッション「遠隔授業の将来像と実現に向けて」

パネリスト	氏名	所属
	矢部 正之	信州大学高等教育開発センター教授
	木村 宏	岡山理科大学名誉教授、大学コンソーシアム岡山非常勤顧問
	遠山 和大	岡山大学教育開発センター助教
	穂屋下 茂	佐賀大学全学教育機構教授
	小川 滋	福岡工業大学学術顧問、国公立大コンソーシアム・福岡事業取組責任者
	中澤 静男	奈良教育大学持続発展・文化遺産教育研究センター専任講師
司 会	山口 淳二	北海道地区国立大学連携教育機構副機構長、北海道大学教育改革室役員補佐

18:00 閉会

18:30~20:00 情報交換会 (センチュリーロイヤルホテル 3F ルミナスホール)

2月5日(水)

9:00~ 9:30 受付

9:30~10:10 北海道地区国立大学教養教育連携実施事業で使用する双方向遠隔授業システムの概要紹介

布施 泉 北海道大学情報基盤センター副センター長

10:15~12:30 双方向遠隔授業の授業方法等に係る講演

10:15~11:15 高等教育コンソーシアム信州の事例

矢部正之 信州大学高等教育開発センター教授

11:15~11:25 休憩

11:25~12:25 大学コンソーシアム岡山の事例

遠山和大 岡山大学教育開発センター助教

12:30 閉会

各大学コンソーシアムの紹介

高等教育コンソーシアム信州

- 連携大学：信州大学、長野県看護大学、佐久大学、諏訪東京理科大学、清泉女学院大学、長野大学、松本歯科大学、松本大学
- 発足：平成17年に単位互換協定を締結。平成20~22年度文部科学省「戦略的大学連携支援事業」により遠隔授業を実施

- 遠隔授業開始：平成22年4月
- 平成25年度 遠隔授業実施科目数
双方向遠隔授業：26科目
- 遠隔授業システムの特徴
 - ・信州大学17教室、他7大学2室ずつ
 - ・LMS(学習管理システム)による履修管理、授業支援(資料配布、レポート提出など)

大学コンソーシアム岡山

- 連携大学：岡山大学、岡山県立大学、岡山理科大学(会長校)、環太平洋大学、倉敷芸術科学大学他、計16大学
- 発足：平成18年(対面授業のみ)。平成21~23年度文部科学省「戦略的大学連携支援事業」により遠隔授業を実施

- 遠隔授業開始：平成22年4月
- 平成25年度 遠隔授業実施科目数
 - ・双方向遠隔授業：10科目
 - ・VOD型 授業：20科目
- 遠隔授業システムの特徴
 - ・テレビ会議システムによる遠隔授業
 - ・独自のLMSによるVOD型授業の展開

国公立大コンソーシアム・福岡

- 連携大学：福岡工業大学(代表校)、九州大学、福岡女子大学、西南学院大学
- 発足：平成21年発足。文部科学省「戦略的大学連携支援事業」により遠隔授業を実施
- 遠隔授業開始：平成21年4月

- 平成25年度 遠隔授業実施科目数
双方向遠隔授業：18科目
対面型授業：12科目
- 遠隔授業システムの特徴
 - ・テレビ会議システムによる遠隔授業
 - ・大学院修士課程の環境・エネルギー環境科目を実施

大学コンソーシアム佐賀

- 連携大学：佐賀大学(代表校)、西九州大学、九州龍谷短期大学、佐賀女子短期大学他、計6大学
- 発足：平成19年発足。文部科学省「戦略的大学連携支援事業」により遠隔授業を実施
- 遠隔授業開始：平成21年4月

- 平成25年度 遠隔授業実施科目数
双方向遠隔(同期配信)授業：3科目
ネット(e-ラーニング)授業：3科目
- 遠隔授業システムの特徴
 - ・モニタカメラによる遠隔授業の配信と録画
 - ・独自の遠隔授業システムを導入

京阪奈三教育大学連携

- 連携大学：奈良教育大学(代表校)、京都教育大学、大阪教育大学
- 発足：平成13年 単位互換協定締結。平成23年度の「大学教育研究特別整備費」により遠隔授業事業が開始。
- 遠隔授業開始：平成24年10月

- 平成25年度 遠隔授業実施科目数
双方向遠隔(同期配信)授業：23科目
- 遠隔授業システムの特徴
 - ・大画面対応の高画質映像を使い、臨場感溢れる授業を展開。